

2014年9月2日

## 山口大学留学生に溶接教育を実施しました

当社の橋梁技術部とモノづくりセンターでは、産機・鉄構工場内モノづくりセンター製缶・溶接道場において、東ティモールから来られた山口大学留学生2名に、溶接技術の体験教育を実施しました。

8月5日から8日まで4日間に亘った教育では、「日本の生産・建設技術を広く浅く体験する」という趣旨の下、アーク溶接の基礎にはじまり、継ぎ手溶接や圧力容器の組み立ての実習、品質検査までを行いました。

山口大学は、2011年度からJICA(独立行政法人日本国際協力機構)経由で東ティモール国立大学工学部能力向上プロジェクトに協力しており、研究・教育支援を行っておられます。今回の受入れは、当社の橋梁技術部がかねてより山口大学大学院の理工学研究科安全環境研究センターと交流があることから実現したのですが、同国の今後の発展の小さな一助となれば幸いです。



左から山口大学 江本助教授、留学生のアレイソさん・ウグさん、原田(モノづくりセンター所属)



実習の様子